

びわこ地球市民の森

Vol.33

# 森づくりサポーターニュース

平成22年(2010)7月1日発行

びわこ地球市民の森(森づくりセンター)

〒524-0101 守山市今浜町3089 TEL 077-585-6333 FAX 077-585-6312  
メールアドレス moridukuri@ex.biwa.ne.jp URL <http://www.ex.biwa.ne.jp/~moridukuri/>

びわこ地球市民の森の

## “つどい 2010”

が開催されました。



みんなで楽しくうえたよ。早く大きくなあれ！

「びわこ地球市民の森」が2001年に産声をあげてから今年でちょうど10年となりました。この4月17日(土)に第10回目となる『びわこ地球市民の森のつどい 2010』が「～みどりが奏でる いのちの環(わ)をみらいへと～」をテーマとして盛大に開催されました。実行委員会

の企画・準備は1月から始められ、関係する団体の方々に精力的に取り組んでいただきました。会場は昨年と同様、2007年度から基盤整備が進められてきた「里の森ゾーン」でした。当日の天候が気がかりでしたが、前日の雨もあがり好天になりました。



開会式は例年のように「ひなぎく幼稚園」のかわいらしい園児たちによるオープニングセレモニーのあと、明富中学校の吹奏楽部員によるファンファーレで開始されました。

「つどい」の実行委員会会長の森田重吾氏の開会宣言につづいて、主催者を代表して竹中喜彦滋賀県土木交通部長と山田亘宏守山市長からご挨拶がありました。このあと、この日のために会場に遊びにきてくれたキャラクターの紹介となりました。ピエリ守山から「ゲンゴくん」、「アユちゃん」、「ナマズ船長」、佐川美術館からさがわん3兄弟の「ちゃちゃ丸」、おうみんちから「おうみん」、滋賀県のPRキャラクター「うおーたん」、守山市のPRキャラクター「もーりー」とマスコット・キャラクターが紹介され、「つどい」と子供たちの楽しみを大いに盛り上げてくれました。

さらに、「びわこ地球市民の森」の森づくり推進事務所の小井克己所長から森の整備状況と植樹の仕方について説明がありました。また、今回は、環境破壊を防ぐべく日々戦っている地球環境守護戦隊「フセグンジャー」も登場。昨年の「つどい2009」で好評だった”森”の上空からMPPGクラブによるモーターパラグライダーで記念の苗木を投下してもらうという演出もあり、悠々と青い空を飛ぶ美しい姿に歓声をあげていました。

今年のつどいでは、守山市緑の少年団、ガールスカウトそして地域の皆さん、一般参加の方、小さなお子さんも一緒になっておよそ2,000人の方が植樹に参加していただきました。植樹した樹木はアラカシ、スダジイ、アベマキ、ヤマザクラ、クヌギ、コナラ、イロハモミジ、ケヤキ、エノキ、アキニレの10種類、3200本でした。イベント会場では、「体験のブース」として



「びわこ地球市民の森のつどい2010」：  
実行委員会長の開会宣言ではじまりました



地球環境守護戦隊「フセグンジャー」も登場  
フセグンジャーにやっつけられてうずくまる  
「二酸化炭素君」です



モーターパラグライダーによる  
植樹苗木の投下



ノルディックウォーキング、木工クラフト、フラワーアレンジメント、ネイチャーゲーム、自然観察ウォークラリーへの参加、「食のブース」ではカレーライス、フランクフルト、炊き込みご飯、焼きそばなどに舌鼓を打ち、「お楽しみのブース」では

移動動物園や明富中学校吹奏楽部や立命館大学アカペラサークルによる野外音楽会など多彩な催しの中で楽しくすごした1日でした。サポーターの皆さんには、今年度第1回の「森づくりサポーター活動」としてつどいの植樹の指導や自然観察ウォークラリーの解答を手伝っていただきました。

今年もまた、暑い夏になりそうです。7月24日に今年度第2回のサポーター活動が予定されています。サポーターの皆様、元気でこの夏を乗り切ってください。



明富中学校のブラスバンド部の生徒さんによる野外演奏会



サポーターの皆さんには、一般参加者の植樹に手取取りの指導をしていただきました。

## 就任ご挨拶

滋賀県建設技術センター森づくり推進事務所（森づくりセンター）所長 小井 克己

この度、4月1日付けで滋賀県建設技術センターの森づくり推進事務所長に就任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

この森づくりは県民をはじめ多くの方々に苗木を植えていただき、長い年月を経て昆虫や鳥など様々な生き物が共に暮らす豊かな森を目指しています。

野洲川南流の廃川敷地を活用した42.5㌥の広大な敷地で事業開始以来、今年で10年目を迎えました。多くの方々のお力添えにより、全体の約2/3の植樹が進められ、最初に植えていただいた木々も森づくりサポーターさんを中心とした着実な育樹作業により、10メートル近くにも育ってきたところもあり、ようやく将来の森の姿を彷彿とさせるまでになってきました。

20年計画で進めておりますこの森づくりは今ちょうど道半ば、これまでの経験を確認しつつ、次の10年に向けてスタッフ全員が一丸となって取り組んでいきたいと思っておりますので、今年度も皆様方の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

# 森づくりトピックス

## 愛らしい「いのち」元気に育ってね

### 森づくりセンターのメダカの産卵

5月下旬 30個ほど  
 6月 7日 黒いゴミのような感じで動くものの発見  
 6月13日 大きさは3mm～5mmくらいで大きくなってきて目がキョロキョロと動いています。エサを細かくつぶしてあげると元気よく食べに来ます。  
 15匹くらい泳いでいます。



### ふれあい池で初めて見かけたカルガモ

お母さんカルガモはヒナたちをしっかりガードして寄り添って泳いでいます。  
 どうか元気で飛び立ってほしいものです。

## お知らせ

### 第2回 森づくりサポーター活動

平成22年度第2回目の森づくりサポーター活動を実施します。

暑い最中ですが、いい汗を流すとフレッシュな気分にもなれますよ。

皆さんの参加をお待ちしています。

実施期日 平成**22**年**7**月**24**日(土)

開催場所 びわこ地球市民の森

内 容 植栽地の管理作業と自然教室

### 2010年5月末

|           |          |
|-----------|----------|
| 植栽面積      | 61,068㎡  |
| 参加者数      | 34,142人  |
| 植栽本数      | 122,412本 |
| (つどいのゾーン) | 23,351本  |
| (ふれあいゾーン) | 37,445本  |
| (出会いのゾーン) | 21,158本  |
| (里の森ゾーン)  | 40,458本  |

### 編集後記

今年の春期の植樹が終了し、「びわこ地球市民の森」の植樹活動に参加された人数は、延べ約3万4千人で、植栽本数は12万2千本に達しました。

一番大きく育った苗木は10m近くになり、つる切り、間伐、枝落としなど森を育てる作業がますます増えてきます。また、1昨年秋期から植樹のはじまった里の森の除草作業にも追われます。みなさんの末永いご協力をよろしくお願いいたします。